

日本一訪れたい街で高校生キャリア支援が始動

地元企業が高校生を対象に 新たなキャリア支援がスタート

2035年、廿日市にて高校2年生および3年生を対象とした企業見学ツアーが
ついに始まりました。このツアーは市内の大手企業が主導し、地域の若者に地元
企業への理解を深め、将来のキャリアを考える機会を創出することを目的として
います。廿日市の未来を担う次世代に、地元企業の魅力や業
会の現場を直接見学してもらおうと、オープンスクール
のような形で企業が戸を開き、より多くの学生を受け
入れるプログラムとなっています。

企業側はInstagramやTikTokを通じて積極的に
情報発信を行い、ツアーのスケジュールや見学内容、
さらには現場の様子などを配信。SNSを活用し
た情報発信により、学生たちに企業の実際の働きや
業務内容を身近に感じてもらうことを目指しています。
参加した学生たちは、SNSで気軽に情報をチェックできる利
便性と、企業の雰囲気や職場環境を直接体感できる
魅力に強い関心を寄せています。

ツアーの担当者は「廿日市の企業で働くことがどれだけ魅
力的かを伝えるとともに、若い世代が自身のキャリアを具
体的に考えられるきっかけになれば」と語っています。
地元の産業と若い人材をつなぐこの取り組みが、地域
の未来を築く新しい一歩となることが期待されています。

InstagramやTikTokを通して
オープンスクール形式で見学会を実施

日本一外国人観光客が 訪れたい街に

国際交流施設

誕生！！

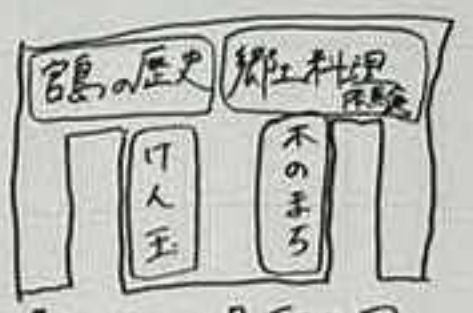
地元の中高校生と外国人観光客が交流できる
施設が誕生した。

この施設は廿日市市の歴史や文化を外国人観光客と
地元の中高校生が学ぶ各ブースが設けられている。

その各ブースでは主にけん玉の由来や起源
宮島の歴史を学ぶことができる。

その他にも、廿日市の食材を使った郷土料理を観光客と
中高生とが一緒に作ることができ、実際に食べられる。

また、地元企業と協力して「木のまち」の
特色を活かした家具の展示が設けられている。



各ブースの見取り図
※廣島神社森横の施設

沢山素敵な
アイデアが
出るとおぼろ
げに思っています。

10年後の廿日市が
今よりもっと
交流が盛んになる
ことを目指しています。

これから廿日市が
どう変わっていくか
楽しみです。

10年後の廿日市、
新しい活動が始
まることを期待
しています。

2035年、2040年
後、今年生計
が実現する
ことを目指して
います。



つながりのまち 廿日市

市立廿日市大学主催の

企業交流イベントが開催!!

〇月×日廿日市大学企業交流イベント実行委員
主催による地元企業との交流イベントが開催されました。
廿日市を代表する企業〇〇、□□、△△など
20社が参加し、企業体験ブースを出店しました。
企業体験ブースではオリジナルの〇〇を作ること
で普段あまり知られていない企業について知る機会
となりました。企業説明ブースでは実際に働く方から
生の声を聞き、これからの就職先の選択の幅を広げる
きっかけとなりました。

地元企業と地元学生の交流深まる

〇〇社△△さんに
お話を伺いました!!

Q. どのような経緯で今回参加されたのですか?

A. 実行委員の〇〇さんから声が掛かり、
廿日市のみなさんに色々な企業について
知ってもらい、身近に感じてほしいと思
い、参加したいという人がたくさん集ま
りました。

Q. 次回以降も参加したいですか?

A. 次もぜひ参加したいです!! 次は、も
っと色々な企業も来てほしいです。今
回は色々な企業も来てほしいです。今
回は色々な企業も来てほしいです。

大学4年生〇〇さん
イベントへの想い

Q. なぜこのようなイベントを開催しよう
と思ったのですか?

A. 地元廿日市で活躍されている
企業について知りたかったからです。

Q. イベントを終えて何か得られた
ことはありますか?

A. 廿日市に素晴らしい企業がある
ということを知ることができ、
今後地元での就職を考えるきっかけ
となりました。参加した企業の様子が
とても良かったです。

廿日市国際フェスティバル開幕!

〇月×日廿日市市国際交流協会主催の
イベント「廿日市国際フェスティバル」が開催され
ました。このイベントでは、フードフェスティバルと
民俗衣装体験が行われ、1000人以上が来場しました。
フードフェスティバルでは、世界から20ヶ国の出店が
あり、廿日市在住の外国人が腕をふるったベトナムの
「フォー」やフィリピン・インドネシアの家庭料理も
振る舞われました。

民俗衣装体験では、目頃着ることのできない
衣装を実際にその国の人から着せてもらう
ことができ、それを通して、交流が深まりました。

地元
に
い
な
が
ら
海
外
留
学

10年後も
廿日市に
住んでいたい!

みなで理想の
生活を送りたい
と考えています。
将来が楽しみです。
ぜひ参加したい
です。

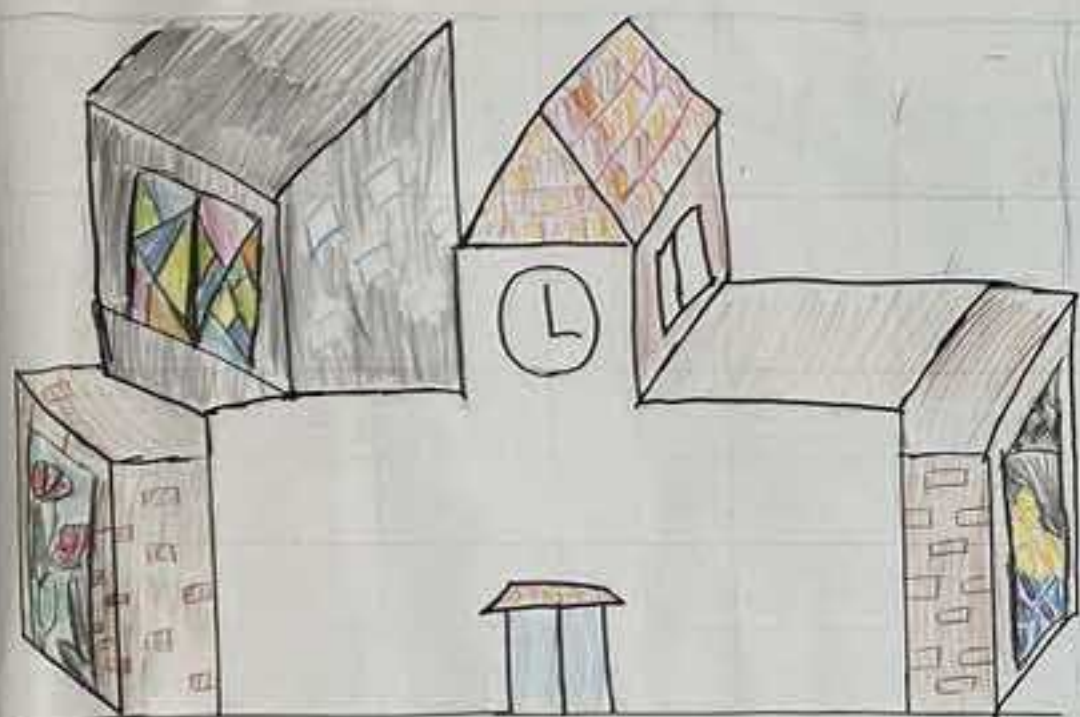
若者の中でも
廿日市に住んで
みたいと思います。
ぜひ参加したい
です。

10年後の廿日市に
住んでみたいと思
っています。
ぜひ参加したい
です。

廿日市に住んで
みたいと思います。
ぜひ参加したい
です。

廿日市市、教育改革の新時代へ!!

廿日市市立の小・中・高一貫校が完成!
同市の公立学校や地域連携もさかんになる。



2035年4月、廿日市市
原地区に小・中・高
一貫校が完成した。

この学校は、異年齢
グループで活動する
選択プログラムが

学校の特色となっている。例えば、実際に起業や
投資を行い事業を運営する授業や、官島観光と
一体化して販売される学校とホームステイを通して
日本の伝統文化を体験してもらうプログラムを作る
授業など、子ども達のやりたいことや得意なことを
伸ばす教育課程を設定した。廿日市全域の公立学校も
連携した授業を受けられ、市全体の教育の質が「引き上げ」されるシステム
が完成した。

教員待遇UP! 地域一体で教育の充実へ。

廿日市市教員の給料を大幅アップ
廿日市市では10年前に比べて教員の給料が大幅にアップし、優秀な
教員の定着を促進しています。給料の改善は教員のやりがい高め、他の
自治体との差別化にも成功。市は将来を担う子どもたちへの投資として教育
環境の充実を進めています。また、待遇の向上が教員不足の解消にも
寄与し教育の質をさらに高めています。

地域の人材が教室に - 教員サポート制度で広がる学びの場 -
新たに導入された「教員サポート制度」は、地域の専門家や得意分野を持つ
住民が学校で授業を行う仕組みです。この制度により、教員が休みを取り
やすくなるだけでなく、生徒たちが幅広い知識やスキルに触れる機会が
増えています。例えば、地元の農家が「食と環境」について教える授業や
元エンジニアがプログラミング講座を開くなど、教科書では学べない実践的
な学びが提供されています。

具体的なプログラム
グループで活動
させることで
のば、伸ばし
と実現したい

地域の専門家や
得意分野を持つ
住民が学校で
授業を行う

他の人の意見や
意見を聞き
自分たちの
学びを深める

今日の授業で
学んだことを
明日の授業で
活かす

地域の専門家や
得意分野を持つ
住民が学校で
授業を行う

誰もが住みやすいまち、廿日市へ

ライフステージの変化に対応できる

2035年〇月×日、廿日市市内の各中学校・高等学校で将来の廿日市の生活について、①進学(海外留学を含む)、②就職、③子育て、④介護、⑤生活環境というテーマで選択授業が実施された。



高校1年生
Aさん

私は、廿日市の子育てについての授業を選択しました。今年「子育てしやすい街ランキング」の上位にランクインしている廿日市がこれからどのような政策を計画しているのかや地域の子育てに関わる方々の話などを聞いて自分が廿日市でどのような子育てができるのかイメージが湧きました。

私達の世代が親になった時、正しく市のサポートをうけたり、地域で困っている方々と助け合、ていくことで今の「子育てしやすい廿日市」を維持、発展させていきたいと思いました。



中学2年生
Bさん

私は、廿日市で暮らしていく上での生活環境についての授業を選択しました。この授業を受けて、地域のお年寄りがどのように生活しているのか、また今住んでいる地域以外の方の良き問題についても知ることができました。授業を受ける中で、将来自分が廿日市に住き続ける姿を想像することができ、改めて生まれ育ったここ廿日市への愛着が湧きました。普段なかなか交流する機会のない外国の方のお話も聞き、それぞれの地域で工夫して暮らしていることが分かりました。

私も将来買い物やサポートなどしていきたいなと思いました。

⑤ 生活 環境

編集
後記

皆さん、今回の授業を通じて、廿日市というまちの魅力を再発見できたのではないでしょうか。これからも、皆さんと共に、より良い廿日市を創っていきましょう。

誰もが安心・安全なまち

今日、廿日市市と震度6の地震が襲った。住民パニックに陥る中、外国人の住民は、全員、安全に避難した。

Handwritten notes and illustrations related to the earthquake event, including a drawing of a person and various text blocks.